

## 会 務 報 告

社団法人日本補綴歯科学会

平成 21 年度 第 1 回理事会 議事内容要旨

I. 日時：平成 21 年 6 月 5 日（金）12:15～14:40

II. 場所：国立京都国際会館 5F 会議室 510

〒 606-0001

京都府京都市左京区岩倉大鷲町 422 番地

TEL 075-705-1234

### III. 出席

#### 理事

佐々木啓一, 古谷野 潔, 田中貴信, 松村英雄, 矢谷博文,  
櫻井 薫, 横山敦郎, 志賀 博, 長岡英一, 谷口 尚,  
窪木拓男, 馬場一美, 小宮山彌太郎, 皆木省吾, 鈴木哲也,  
魚島勝美, 大川周治, 祇園白信仁, 豊田 實, 市川哲雄

#### 監事

新谷明喜, 武田靖夫

#### 陪席者（敬称略）

赤川安正（日本歯学系学会協議会理事長）、矢谷博文（第 118 回学術大会長、理事、再掲）、石垣尚一（第 118 回学術大会準備委員長）、清野和夫、渡邊文彦（代理、魚島理事）、新谷明喜（監事、再掲）、木本克彦、黒岩昭弘、前田芳信、市川哲雄（理事、再掲）、古谷野 潔（副理事長、再掲）、小山重人、小峰 太、小西弘志、加藤路子、佐藤千世子、狩野晶子、田中純一郎

### IV. 開会の辞

古谷野副理事長から、平成 21 年度第 1 回理事会の開催が宣言された。

### V. 理事長挨拶

佐々木理事長から、第 118 回大会長の矢谷博文先生への謝辞が述べられた後、本日の議案に対する活発な審議を願いたい旨の挨拶が述べられた。また、第 118 回学術大会開催における新型インフルエンザに対する本会の対応について説明がなされた。

### VI. 第 118 回学術大会長挨拶

矢谷大会長から、第 118 回学術大会の開催までの経緯および概要の説明がなされ、3 日間の大会を有意義かつ活発なものにしたい旨の挨拶が述べられた。

### VII. 定足数確認

議長より、理事 20 名全員が出席しており、定款第 28 条に定められた定足数である理事現在数の 3 分の 2 以上を満たしており、第 1 回理事会の成立が確認された。

### VIII. 議案

第 1 号議案 議事録署名人の選出について

議長より、定款第 35 条に基づき、佐々木理事長、松村理事、矢谷理事を議事録署名人としたい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 2 号議案 平成 20 年度事業および決算について

資料 1 を基に、松村理事から平成 20 年度事業について、資料 2～7 を基に、志賀理事から平成 20 年度決算について、ならびに資料 8 を基に、武田監事から平成 21 年 5 月 29 日に開催された監査報告が行われた後、定款第 42 条第 1 項に基づき審議の結果、全会一致で承認され、第 1 回定例総会に諮ることとなった。

第 3 号議案 新規指導医申請者の承認について

議長より、資料 9 を基に、平成 21 年 5 月 1 日開催の平成 21 年度第 1 回専門医認定委員会において適格とされた 14 名の新規指導医について、専門医制度規則第 8 条に則り審議したい旨が諮られ、審議の結果、新規指導医 14 名が全会一致で承認された。

第 4 号議案 新規認定研修施設の承認について

議長より、資料 10 を基に、平成 21 年 5 月 1 日開催の平成 21 年度第 1 回専門医認定委員会において適格とされた新規認定研修施設（甲）2 件、（乙）2 件について、専門医制度規則第 5 条に則り審議したい旨が諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 5 号議案 新入会員について

議長より、資料 11 を基に、定款第 7 条に基づき、平成 21 年 4 月 17 日から 5 月 29 日までの正会員 55 名、準会員 2 名の入会について諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 6 号議案 第 120 回および 121 回学術大会の大会長の選任について

議長より、資料 12 を基に、第 120 回学術大

会の開催は赤川安正先生（広島大）、第121回学術大会の開催は櫻井 薫理事（東歯大）を大会長として、開催予定としたい旨が諮られ、学術大会実施要項第2条に則り審議の結果、全会一致で承認され、第1回定例総会に諮ることとなった。

- 第7号議案 故奥野善彦名誉会員の葬儀における本会の対応について  
議長より、故奥野善彦名誉会員の葬儀において、慶弔に関する内規第2条に則り、本会名による生花、弔電、葬儀等の要項の理事会メンバーへの連絡、総会における黙祷を行った旨報告され、慶弔に関する内規第4条に則り審議の結果、全会一致で承認された。
- 第8号議案 その他  
その他の議案は特にないことが確認された。

## IX. 報告事項

### 1. 理事長（資料13）

#### 1) 事務局体制の変更

佐々木理事長から、机上配付資料を基に平成21年6月末日での小西事務局長、佐藤事務員の退職、平成21年7月から松村理事の事務局長就任、事務局業務の効率化について説明がなされた。

#### 2) 日本歯科医学会関連

机上配付資料を基に、日本歯科医学会平成21年度第1回理事会、第2回理事会の報告がなされた。歯科診療ガイドライン調査研究協議会を設置、さらにその下部にライブラリー-収載部会を設置し、診療ガイドラインを作成する旨、歯科医療技術革新の推進、平成20年度採択の日本歯科医学会プロジェクト研究中間報告について報告がなされた。また、日本歯科医師会疑義解釈委員会委員として、佐藤裕二教授（昭和大学）、山森徹雄教授（奥羽大学）を本会から推薦した旨の報告がなされた。

#### 3) JADR 関連

机上配付資料を基に、JADR平成21年度第1回理事会、第2回理事会の報告がなされた。

#### 4) 歯学協関連

机上配付資料を基に、平成21年度定例社員総会と第6回講演会について報告がなされた。

#### 5) 歯保連設立準備委員会

机上配付資料を基に、歯学系社会保険委員会連合（仮称）設立準備委員会は、今井教授（口腔科学会、独協医大）を委員長に選出し、運営される旨の報告がなされた。

### 6) その他

机上配付資料を基に、平成21年5月30日に開催された日本学術会議シンポジウム「学協会の新公益法人制度への対応の現状と課題」に佐々木理事長、松村理事が参加した旨、日本歯科医学会「歯科医療技術改新」・介護・訪問診療用の歯科診療器材の開発に関する研究プロジェクトについて、本学会でワーキンググループを形成する予定である旨の報告がなされた。

### 2. 副理事長

特に報告する内容は無いとの発言が行われた。

### 3. 総務（資料14～16）

松村理事から、資料14を基に平成21年度臨時理事会議事内容要旨について、資料15を基に代議員補充について、資料16を基に第118回学術大会贈呈者について報告がなされた。

### 4. 委員会

#### 1) 学術委員会（資料17）

矢谷理事から、第118回学術大会の企画内容について説明がなされた後、企画に対するアンケートの協力依頼がなされた。資料17を基に日本歯科医学会「プロジェクト研究」公募テーマについての説明、平成21年度の生涯学習公開セミナーについて、学会以外の外部と協力し企画する旨の報告がなされた。

#### 2) 広報・編集委員会（資料18）

櫻井理事から、資料18を基に平成21年5月までの活動内容として、On line 投稿・査読を運用、学会ホームページの改変予定、J-Stage アーカイブへの登録準備、平成21年7月に第1回委員会を開催し10月号の掲載論文の選定について、また、News letter は雑誌内に掲載し冊子は作成しない旨の報告がなされた。

#### 3) JPR 編集委員会（資料19）

横山理事から、資料19を基に現在Web上で53巻3号まで発行済みの旨、IF取得についての状況、平成21年6月4日までに計32編（うち海外10編）がJPRに投稿された旨の報告がなされた。

#### 4) 財務委員会（資料20, 21）

志賀理事から、資料20を基に平成21年度の財務管理について、平成21年7月の第2回委員長会で協議する予定である旨の説明がなされた。また、資料21を基に平成18年度から平成20年度は繰越金、運用財産を減らす方向で財務運営されたが、平成21年度からは単年度収支を合わせる予定である旨の報告がなされた。

#### 5) 社会保険委員会（資料22）

長岡理事から、資料22を基に平成21年4月の臨時

理事会前に委員会作業を始め、平成 22 年度改定医療技術再評価提案書が作成され、平成 21 年 4 月 30 日、5 月 11 日に提出された旨の報告がなされた。

- 6) 医療問題検討委員会  
谷口理事から、検討案件についてメール審議を行っている旨、歯科医師会での課題を収集、検討中である旨の報告がなされた。
- 7) 診療ガイドライン委員会  
窪木理事から、補綴歯科の病名に関する議論の継続、補綴の難易度に関する症型分類の見直し、診療ガイドラインのアップデートなどの活動を行う旨の報告がなされた。
- 8) 国際渉外委員会（資料 23）  
馬場理事から、資料 23 を基にインド補綴学会からの 4 名の研究者の受け入れ先が、大阪大（矢谷教授）、九歯大（鱒見教授）、東北大（佐々木教授）、鶴見大（福島教授）に決定した旨、インド補綴学会雑誌への論文寄稿依頼、インド補綴歯科学会学術大会（平成 21 年 11 月 6 日～8 日）への 3 名の招待講演者派遣依頼について報告がなされた。また、AAP の開催年が 2012 年から偶数年へ変更された旨、ICP のオーガニゼーションメンバー登録がなされた旨の報告がなされた。
- 9) 社会連携委員会  
小宮山理事から、委員会活動はメール審議を中心とし、例年通り市民フォーラム開催を運営する旨、第 118 回学術大会で市民フォーラムについてのアンケートを実施する旨の報告がなされた。
- 10) 研究企画推進委員会  
皆木理事から、大型の研究プロジェクトを立案することを委員会活動の目的とし、そのために現在、過去 5 年間の国内研究費、NIDCR 等の情報収集、解析が行われている旨の報告がなされた。
- 11) 教育問題検討委員会  
鈴木理事から、専門医の研修プログラム策定を今期の委員会活動目的とする旨の報告がなされた。
- 12) 用語検討委員会  
魚島理事から、平成 21 年 6 月 15 日に第 1 回委員会開催予定である旨の報告がなされた。
- 13) 規程検討委員会  
大川理事から、平成 21 年 6 月 6 日に第 1 回委員会開催し、その後はメール会議を中心に活動を行う予定であり、内容としては委員会構成の変更に伴う各委員会規程の改正、学術大会実施要項の改正、代議員数の算出に関する支部規程の改正を行う旨の報告がなされた。

- 14) 専門医制度委員会（資料 24）  
祇園白理事から、本日（平成 21 年 6 月 5 日）15 時から第 1 回多肢選択式筆記試験が予定されており、予定受験者数は 132 名である旨、資料 24 を基に平成 21 年度第 1 回定例総会で各代議員に 3 問の試験問題作成を依頼する旨、第 119 回学術大会における専門医研修会の内容を検討中である旨の報告がなされた。馬場理事から学会における専門医広告開示の現状について質問がなされ、佐々木理事長と松村理事から専門医広告開示に必要な条件は整備されている旨の説明がなされた。

- 15) 専門医認定委員会  
豊田理事から、平成 21 年 5 月 1 日に第 1 回委員会が開催され、新規専門医申請 24 名、認定医から専門医への切り替え 1 名、専門医更新 47 名、認定研修機関更新（甲）21 機関、（乙）1 機関を認定した旨の報告がなされた。また、専門医未更新者に対して、平成 22 年 3 月までに更新完了を促す書面を郵送した旨の報告がなされた。

- 16) 特命事項担当委員会  
市川理事から、次々期理事長候補適任者選挙規則、会員顕彰・表彰の選考基準、選考方法の見直しを行う旨、禁煙推進学術ネットワークへの本学会の参画が確認され、禁煙宣言等の活動を行う旨の報告がなされた。

5. 支部（資料 25）  
田中副理事長から、資料 25 を基に平成 21 年度支部学術大会予定について説明がなされた。平成 21 年 5 月 21 日に第 1 回支部長会を開催した旨、支部助成金の余剰金を本部へ返金する旨、支部学術大会当日会費は各支部で設定する旨の報告がなされた。

6. 日本歯学系学会協議会報告  
赤川日本歯学系学会協議会理事長から、歯科用 CAD/CAM を用いたハイブリッドレジンによる小白歯クラウンが先進医療に追加された旨、歯学系社会保険委員会連合（仮称）設立準備委員会がたち上げられ、本会も参画する旨の報告がなされた。

## X. 閉会の辞

田中副理事長から、平成 21 年度第 1 回理事会の閉会が宣言された。

## XI. 配付資料

- 資料 1 平成 20 年度事業報告書
- 資料 2 平成 20 年度収支計算書
- 資料 3 平成 20 年度貸借対照表

- 資料 4 平成 20 年度正味財産増減計算書
- 資料 5 平成 20 年度財産目録
- 資料 6 平成 20 年度社員の異動状況書
- 資料 7 平成 20 年度預金残高証明書
- 資料 8 平成 20 年度監査報告書
- 資料 9 新規指導医申請者一覧
- 資料 10 研修施設認定申請一覧
- 資料 11 新入会員一覧
- 資料 12 過去の学術大会一覧 (平成 15 年度以降)
- 資料 13 日本歯科医師会疑義解釈委員会委員の推薦について
- 資料 14 平成 21 年度臨時理事会議事内容要旨
- 資料 15 代議員一覧 (2009 年 4 月～2011 年 3 月)
- 資料 16 第 118 回学術大会贈呈一覧
- 資料 17 日本歯科医学会「プロジェクト研究」公募テーマ(案)  
回答シート
- 資料 18 広報・編集委員会活動報告
- 資料 19 平成 21 年度第 1 回 JPR 編集委員会議事録

- 資料 20 平成 21 年度第 1 回財務委員会議事録
- 資料 21 財務資料 (平成 18 年度～平成 21 年度収支)
- 資料 22 平成 22 年度改定医療技術再評価提案書
- 資料 23 平成 21 年度国際渉外委員会報告事項
- 資料 24 選択式筆記試験の要項, 様式
- 資料 25 平成 21 年度支部学術大会予定

以上

平成 21 年 6 月 5 日

社団法人 日本補綴歯科学会

議 長 佐々木 啓 一 ㊟

署名人 松 村 英 雄 ㊟

署名人 矢 谷 博 文 ㊟

この謄本は, 原本と相違ありません。

平成 21 年 6 月 5 日

社団法人 日本補綴歯科学会

理事長 佐々木 啓 一 ㊟

社団法人日本補綴歯科学会  
平成 21 年度 第 1 回定例総会 議事内容要旨

I. 日時：平成 21 年 6 月 5 日（金）14:55～17:15

II. 場所：国立京都国際会館 1F Room A  
〒 606-0001  
京都府京都市左京区岩倉大鷲町 422 番地  
TEL 075-705-1234

III. 開会の辞

古谷野副理事長から、開会の辞が述べられた。

IV. 物故会員に対する黙祷

佐々木理事長から、平成 20 年度第 1 回定例総会以降にご逝去された、松本幸士会員、横村昌彦会員、伊藤成光会員、河村崇久会員、奥野善彦名誉会員、佐々木貞慶会員に対し黙祷が捧げられた。

V. 理事長挨拶

佐々木理事長から、第 118 回学術大会の大会長である矢谷博文先生への謝意とともに、重要案件について慎重な審議をお願いしたい旨の挨拶が述べられた。また、第 118 回学術大会開催での新型インフルエンザに対する本会の対応について説明がなされた。

VI. 第 118 回学術大会会長挨拶

第 118 回学術大会大会長の矢谷先生から、本学術大会の意義と開催までの経緯について説明が行われた後、京都に参加者を迎えて歓迎する旨の挨拶が述べられた。

VII. 定足数確認

出席社員数 230 名（出席 159 名、委任状出席 71 名）であり、定款第 33 条第 1 項に定められた定足数である社員現在数 272 名の過半数を満たしている旨の報告が行われ、平成 21 年度第 1 回定例総会の成立が確認された。

VIII. 議長の選出

定款第 31 条に基づき、議長として、関西支部支部長の前田芳信代議員を選任したい旨が諮られ、全会一致で承認された。

IX. 議案

第 1 号議案 議事録署名人の選出について  
定款第 35 条に基づき、前田議長、佐々木理事長、櫻井理事を議事録署名人としたい旨が

諮られ、審議の結果、全会一致で承認された。

第 2 号議案 平成 20 年度事業および決算について  
資料 1～8 を基に、平成 20 年度事業および決算について、ならびに平成 21 年 5 月 29 日に開催された監査報告が行われた後、定款第 32 条第 2 項に基づき審議の結果、全会一致で承認された。

第 3 号議案 第 120 回および 121 回学術大会の大会長の選任について  
議長より、第 120 回学術大会の開催は赤川安正先生（広島大）、第 121 回学術大会の開催は櫻井 薫理事（東歯大）を大会長として、開催予定としたい旨が諮られ、学術大会実施要項第 2 条に則り審議の結果、全会一致で承認された。

第 4 号議案 その他  
その他の議案は特にないことが確認された。

X. 報告事項

1. 理事長（資料 9～11）  
佐々木理事長から、資料 9～11 を基に平成 21・22 年度の学会活動方針について、社会貢献、学術活動、会員顕彰、学会運営についての活動目標を実現するための活動計画について説明がなされた。
2. 副理事長  
特に報告する内容はないとの発言が行われた。
3. 総務（資料 12～14）  
松村理事から、資料 12 を基に平成 21 年度臨時理事会議事内容要旨について、資料 13 を基に新入会員について、資料 14 を基に平成 21・22 年度代議員の補充について報告がなされた。
4. 委員会
  - 1) 学術委員会  
矢谷理事から、第 118 回学術大会の企画内容について説明がなされた後、企画に対するアンケートの協力依頼がなされた。日本歯科医学会「プロジェクト研究」公募テーマについて報告がなされた。
  - 2) 広報・編集委員会（資料 15）  
櫻井理事から、資料 15 を基に平成 21 年 5 月までの活動内容として、On line 投稿・査読を運用、学会ホームページの改変予定、J-Stage アーカイブへの登録準備、7 月に第 1 回委員会を開催し 10 月号の掲載論文の選定、News letter は雑誌内に掲載し冊子は作成しない旨の報告がなされた。
  - 3) JPR 編集委員会（資料 16）  
横山理事から、資料 16 を基に現在 Web 上で 53 巻

3号まで発行済みの旨、IF取得についての状況、平成21年6月4日までに計32編（うち海外10編）がJPRに投稿された旨の報告がなされた。

- 4) 財務委員会（資料17）  
志賀理事から、資料17を基に平成18年度から平成20年度は繰越金、運用財産を減らす方向で運営されたが、平成21年度からは単年度収支を合わせる予定である旨の報告がなされた。
- 5) 社会保険委員会（資料18）  
長岡理事から、資料18を基に平成21年4月の臨時理事会前に委員会作業が始まり、平成22年度改定医療技術再評価提案書が作成され、平成21年4月30日、5月11日に提出された旨の報告がなされた。
- 6) 医療問題検討委員会  
谷口理事から、委員会活動方針として当面する諸課題への対応を行う旨の報告がなされた。
- 7) 診療ガイドライン委員会  
窪木理事から、補綴歯科の病名に関する議論の継続、補綴の難易度に関する症型分類の見直し、診療ガイドラインのアップデートのための活動を行う予定である旨の報告がなされた。
- 8) 国際渉外委員会（資料19）  
馬場理事から、資料19を基に、インド補綴学会からの4名の研究者の受け入れ先が、大阪大（矢谷教授）、九歯大（鱒見教授）、東北大（佐々木教授）、鶴見大（福島教授）に決定、インド補綴学会雑誌への論文寄稿依頼、インド補綴歯科学会学術大会（平成21年11月6日～8日）への3名の招待講演演者派遣依頼について報告がなされた。また、AAPの開催年が2012年から偶数年へ変更、ICPのオーガニゼーションメンバー登録がなされた旨の報告がなされた。
- 9) 社会連携委員会  
小宮山理事から、例年通り市民フォーラム開催を運営する旨、第118回学術大会で市民フォーラムについてのアンケートを実施する旨の報告がなされた。
- 10) 研究企画推進委員会  
皆木理事から、大型の研究プロジェクトを立案することを委員会活動の目的とし、そのために現在、過去5年間の国内研究費、NIDCR等の情報収集、解析が行われている旨の報告がなされた。
- 11) 教育問題検討委員会  
鈴木理事から、専門医研修プログラム策定を行う旨の報告がなされた。
- 12) 用語検討委員会  
魚島理事から、補綴用語集収載用語の再検討を行う旨の報告がなされた。

- 13) 規程検討委員会  
大川理事から、委員会構成の変更に伴う各委員会規程の改正、学術大会実施要項の改正、代議員数の算出に関する支部規程の改正を行う旨の報告がなされた。
  - 14) 専門医制度委員会（資料20）  
祇園白理事から、本日（平成21年6月5日）15時から第1回多肢選択式筆記試験が実施され、受験者数は128名であった旨、資料20を基に各代議員に3問の試験問題作成を依頼する旨の報告がなされた。
  - 15) 専門医認定委員会（資料21, 22）  
豊田理事から、資料21, 22を基に、平成21年5月1日開催の平成21年度第1回専門医認定委員会において適格とされた14名の新規指導医、新規認定研修施設（甲）2件、（乙）2件について、平成21年度第1回理事会で承認された旨の報告がなされた。
  - 16) 特命事項担当委員会  
市川理事から、次々期理事長候補適任者選挙規則、会員顕彰・表彰の選考基準、選考方法の見直しを行う旨、禁煙推進学術ネットワークへの本学会の参画が確認され、禁煙宣言等の活動を行う旨の報告がなされた。
5. 支部（資料23）  
田中副理事長から、資料23を基に平成21年度支部学術大会予定について説明がなされた。平成21年5月21日に第1回支部長会を開催した旨、支部助成金の余剰金を本部へ返金する旨、支部学術大会当日会費は各支部で設定する旨の報告がなされた。

## XI. 第119回学術大会長挨拶

第119回大会長の志賀博先生から、平成22年6月11日～13日に東京ビッグサイトにて開催される学術大会の紹介とご挨拶が行われた。

## XII. 日本学術会議報告

渡邊誠先生から、日本学術会議第21期が本年4月から開始した旨、第119回学術大会と連携していく旨、日本の展望委員会から「日本展望」を平成22年4月に出版する予定である旨の報告がなされた。

## XIII. 日本歯学系学会協議会報告

赤川安正先生から、日本歯学系学会協議会には現在74の学会が参加している旨、歯科用CAD/CAMを用いたハイブリッドレジンによる小白歯クラウンが先進医療に追加された旨、歯学系社会保険委員会連合（仮称）設立準備委員会がたち上げられた旨の報告がなされた。

## XIV. 議長挨拶

前田議長から、円滑な議事進行に対する謝辞とご挨拶が行われた。

## XV. 感謝状の贈呈

佐々木理事長から、運営に係わる顕彰規則に基づき、前理事長の平井敏博先生、前監事の大山喬史先生（ご欠席）、第118回学術大会大会長の矢谷博文先生に感謝状の贈呈が行われた。

## XVI. 名誉会員称号記の贈呈

佐々木理事長から、名誉会員推薦規則に基づき、川添堯彬先生、森田修己先生に名誉会員称号記の贈呈が行われた。

## XVII. 学会特別功労賞の贈呈

佐々木理事長から、表彰制度規程に基づき、井上 宏先生（名誉会員）、濱田泰三先生（名誉会員）、坂東永一先生（名誉会員）、細井紀雄先生（名誉会員）、渡邊 誠先生（名誉会員）に学会特別功労賞の贈呈が行われた。

## XVIII. 閉会の辞

田中副理事長から、閉会の辞が述べられた。

## XIX. 配付資料

- 資料1 平成20年度事業報告書
- 資料2 平成20年度収支計算書
- 資料3 平成20年度貸借対照表
- 資料4 平成20年度正味財産増減計算書
- 資料5 平成20年度財産目録

- 資料6 平成20年度社員の異動状況書
- 資料7 平成20年度預金残高証明書
- 資料8 平成20年度監査報告書
- 資料9 平成21・22年度活動方針
- 資料10 平成21・22年度委員会会務一覧
- 資料11 平成21・22年度 役員、委員会構成
- 資料12 平成21年度臨時理事会議事内容要旨
- 資料13 新入会員一覧
- 資料14 代議員一覧（2009年4月～2011年3月）
- 資料15 広報・編集委員会活動報告
- 資料16 平成21年度第1回JPR編集委員会議事録
- 資料17 財務資料（平成18年度～平成21年度収支）
- 資料18 平成22年度改定医療技術再評価提案書
- 資料19 平成21年度国際渉外委員会報告事項
- 資料20 選択式筆記試験の要項、様式
- 資料21 新規指導医申請者一覧
- 資料22 研修施設認定申請一覧
- 資料23 平成21年度支部学術大会予定

以上

平成21年6月5日

社団法人 日本補綴歯科学会  
 議長 前田 芳 信 ㊟  
 署名人 佐々木 啓 一 ㊟  
 署名人 櫻 井 薫 ㊟

この謄本は、原本と相違ありません。

平成21年6月5日

社団法人 日本補綴歯科学会  
 理事長 佐々木 啓 一 ㊟